

令和4年10月後半分青果物使用品名と産地(10/17～10/31)

～生産(地)の状況～

これから、夏秋野菜から秋冬野菜へと移行する時期であり、産地も高冷地から平坦部へと移り変わってくる。品物によっては産地の切り替えが難しく、切れ間が出る野菜もあるかもしれない。

No	品名	産地
1	じゃがいも	北海道産
2	洗いさといも	県内・宮崎・鹿児島産
3	さつまいも	九州産
4	人参	北海道産
5	キャベツ	県内・九州産
6	玉ねぎ	北海道産
7	もやし(小)	熊本市産
8	もやし(サリナス)	大分産
9	ピーマン	県内産
10	パプリカ(赤・黄)	九州産
11	トマト	県内産
12	胡瓜	県内産
13	削りごぼう	鹿児島・宮崎産
14	細切ごぼう	鹿児島・宮崎産
15	ささがきごぼう	鹿児島・宮崎産
16	混ぜ飯用ごぼう	鹿児島・宮崎産
17	洗いごぼう	鹿児島・青森産
18	青葱	熊本市産
19	白葱	九州産
20	ほうれん草	九州産
21	チンゲン菜	県内産

No	品名	産地
22	小松菜	熊本市産
23	にら	県内産
24	パセリ	熊本市産
25	セロリ	長野産
26	いんげん	九州産
27	レタス	九州・長野産
28	洗いレンコン	熊本市産
29	白菜	九州・長野産
30	大根	九州・青森・北海道産
31	なす	熊本市産
32	ニンニク	青森産
33	生姜	県内産
34	南瓜	北海道産
35	えのきだけ	長崎産
36	本しめじ	福岡産
37	エリンギ	長崎産
38	水菜	熊本市産
39	みかん	熊本市産
40	りんご	長野産
41	柿	和歌山産

食材の主な産地が、原子力災害対策本部が出した「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定・解除の考え方」の対象(放射性物質検査対象地域)自治体1都16県のものには、食品中の放射性セシウムスクリーニング法(厚生労働省)に準拠して、本市においても検査を実施しています。

※検査結果は、不検出でした。(測定下限値はセシウム-134、セシウム-137合計で25Bq/Kgです。)

※産地は、天候等の影響で変更になる場合があります。